

11. 田代小学校の良いところはどんなところだと思いますか。（自由記述）
たてわり編成による活動がある事で、名前を覚え学校全員が仲間の意識が強い。高学年の姿を低学年はみて成長し継いでいく。
マラソン大会などの行事の運営を児童が行っているところ。
上級生が下級生と休み時間に遊んだり学年を越えて交流があるところ。
みんな元気
異学年交流活動やたてわり編成のおかげで、学年問わず仲が良いところ。
違う学年との交流
学年が違って子供達が仲良くすごしている
学年の隔たりがなく、クラス関係なく仲良くできるところ。
学年を越えた交流が盛んなところ。
学年関係なく関わりを持てるところ。
学年関係なく遊んでいる
学年関係なく仲良しなところ
給食が美味しい
児童数が少なく各学年1クラスであるが、縦割り班の活動により、他学年の子の名前と顔が分かるのはすばらしいと思う。
自然が多いところ
縦割り班があり、みんな仲の良い所
少人数なので、よくみてもらえる。
少人数なので、学年が違って交流出来る事
少人数な学校だからこそ、他学年の子が名前を呼んでくれたり、校長先生や教頭先生も名前を覚えてくれていたり、学校全体が仲間な雰囲気が良いところかなと思います。
人数が少ない分、先生達や学年関係なく仲良く遊んだりできていて地域の方も色々な行事に参加していると思う。
生徒の数が少ないので、教員の目が行き届きやすいのではないかと思います。
先生と生徒の関係性が良いと思います。
全校児童が少ない分、みんなが仲良く遊んだり交流が出来ている。
全校生徒の縦の繋がりが強く、高学年が低学年に対しての優しさや、年長者としての保護の意識が高いと感じます。
男女、学年関係なくみんな仲良しなところ
【学校運営協議会委員】
単級少人数ですが、異学年との交流がとてもよく出来ている。
地域全体で、小学校を応援している。
自然に恵まれ、児童数は少ないながらも他学年や外部の人間との交流があるところ
地域に近いところにある学校
温かい雰囲気で一人ひとりの児童を尊重してくださるところだと思います。

12. 田代小学校の子どもたちが、どんな子どもに育ってほしいと思われますか。（自由記述）
いじめや偏見のない素直な子供
のびのびと自立した子に育ってほしい
挨拶がしっかりでき、礼儀正しく、思いやりのある元気な子
学校以外のきまりもしっかり守れ、田代小の子どもたちはすごいね！と愛川町の人たちに言われるような子どもたちになってほしい！
元気に育ってほしい
個性を伸ばせる環境の中で、将来の目標を考えられる子供に育ってほしい。
広い視野で物事を見ること、考えることができる子供に育って欲しい。
困ってる人がいたら声をかけれるような優しい人に
思いやりがある子どもたちに育ってほしいです。
思いやりの心を持ち、それぞれ皆苦手な部分はあるから、助け合う気持ちを忘れずに大人になってほしいです。
自分を愛し、他者も愛せる人。 自分の心に嘘をつかない。 他人との違いを恐れない。
自分達で、物事をよく考える事ができる子達に育ってほしい。
周りの意見に流されず、自分のやりたい事を、素直に表現や実現できる子になってほしい。
小学生なりに善悪を判断し、行動できる子
笑顔で挨拶のできる子供
人の気持ちが分かる子供。
人の気持ちの分かる思いやりのある子
素直で、自分の気持ちをハッキリと言える子
素直で明るい
相手の気持ちの分かる子
他人を思いやりながらも、助け合い協力する優しくも逞しく育って欲しいと思います。
多様性を自然に受け入れて、尊重し合える子供に育ってほしい。
誰もが平等に、穏やかにのびのびと小学校に通え、授業を受けられるよう、思いやり、いたわりの気持ちを持てるようになり、イジメなどは絶対にしないでほしいと思います。
地域活動にも積極的に参加し、田代の風土や文化を受け継いでいって欲しい。
友達のことを思いやれる子になってほしいですし、助け合える子達になってほしいです。
友達や周りの人に対して思いやりを持ち、時には助け合いながら育って欲しいと思います
【学校運営協議会委員】3名
健康で元気な子ども 他人を思いやれる子ども ねばり強く取り組む子ども
思いやり、優しい気持ちをもち、正しい判断が自分でできる子ども
逆境に合ってもへこたれないしぶとさを持ち、利己的ではなく他人を尊重し、助け合うことのできる子ども。
どんなことにも臆せず堂々とした子

13. 今後、田代小学校のどんな教育活動をさらに進めていくべきと考えますか。（自由記述）
さまざまな所での悪口がどんなに悪いことや言っていること悪いことがわかるようになってほしい。また、親も今以上にかかわれるようになってほしい！
ちゃんと公平な目線で一人一人を見て欲しい
異文化交流
学習室の子は特性があったり、言葉で伝えにくかったりするので、皆それぞれ苦手な部分はあるし色んな子がいるよというのを普通級の子達にもっと伝えていけたら良いなと思ってます。また、長縄大会は体の不器用さ等から頑張っても飛べない子がいるので、回数で競うと、どうしてもその子のせいとなり、いじめの原因になってしまうのではないかなと思いました。
現在行われている老人ホームへ歌の発表や雑巾の寄付等の、ボランティア活動は道徳を育みとてもよいと思います。広げていってもらいたいです。
現代の多様性を受け入れる社会の発展に対応出来るよう、支援級やフリースクールの子、様々な理由で、教室で授業を受けられない子などにも、優しさと思いやりを持って関わって頂けるような教育を進めて頂けると幸いです。
今の教育に疑問を持ち、子どものための教育とは何かを考えてほしい。そもそも、先生方がどのような教育方針で行っているかが不透明です。成績表や日々のテストがゴールになっているような気がして、将来への希望を深めるような教育や体験を増やしてほしい。
子供達の自由な成長、たくさんの選択肢のある子供達が自分で考える教育をしてほしいです。
自分の意見を伝える、人の意見をきちんと聞く事ができるような、活動があると良いと思います。様々な考えや意見を否定するのではなく、建設的にディスカッションできる力があると、これから強みになると思います。
社会科見学 別の学校との交流
地域活動や町のイベント、自然災害に備える活動
長年続いている歴史も守りながら今の新しい事も取り入れたりなどして思い出に残る学校生活を送れるようになって欲しいと思います。
【学校運営協議会委員】
交通安全指導 自然と触れ合う活動 地域と連携協働した活動
異学年、地域の良いところを取り入れた教育
小学生にタブレット端末を活用した授業は適切でないと思う。何故ならタブレット端末とにらめっこすることは、先生や他の児童の表情や反応から相手の意図や心情を読み取る絶好の機会を奪ってしまうから。 昔の寺子屋ではないが良い文章を音読させたり、模写させることで脳の発達や人間性の向上を促すことができると思う。 英語よりも母国語の日本語を重視すべき。
地域の歴史に触れられる学習
非認知能力を伸ばし 異年齢交流や地域と関わる事をさらに進めていくとよいと思います。